

- 問1 統計資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり104.4人、年間輸出額が4,938億ドル、穀物自給率が176%、一人あたりの国民総所得が42,950ドルと示されている国はどこですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. インド 2. アメリカ合衆国 3. フランス 4. ケニア
- 問2 EU (ヨーロッパ連合) の加盟国における一人あたりの国民総所得 (GNI) を比較すると、北欧や西欧の初期加盟国が高い数値を示す一方で、2004年以降に加盟した東ヨーロッパの国々は相対的に低い数値にとどまっています。このように、加盟国が増え広域化する中で生じている課題を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
1. 南南問題 2. 域内の経済格差 3. 産業の空洞化 4. 南北問題
- 問3 フランスなどの農業国において、小麦やライ麦の生産と並行して豚や牛の飼育が行われる「混合農業」の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 大都市向けの生乳やバターを生産するため、牧草地の確保と乳牛の飼育に特化する。 2. 生産した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として土地に還元する。 3. 熱帯の広大な土地を利用して、輸出用の商品作物のみを単一栽培する。 4. 夏の乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培と、羊の放牧を組み合わせる。
- 問4 ヨーロッパ連合 (EU) の多くの加盟国で導入されている、経済統合を象徴する共通通貨の名称として適切なものはどれですか。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. ユーロ 2. 英ポンド 3. 円 4. 米ドル
- 問5 ヨーロッパの農業地域を分ける地理的要因について、アルプス山脈が果たしている役割に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2015年 鳥取県公立入試 類似)
1. EU (欧州連合) の共通農業政策により、山脈を境にして北側を工業地帯、南側を専業農家地帯とする法的境界になっている。 2. 北側の酪農・混合農業地帯と、南側の地中海式農業地帯を分ける気候的な障壁となっている。 3. 山脈が偏西風を完全に遮断するため、山脈の南側は一年を通して降水量が極めて少ない砂漠気候となっている。 4. 山脈の標高が高いため、山脈の北側では熱帯作物の栽培が行われ、南側では寒冷地農業が行われている。
- 問6 ヨーロッパ南部の農業において、夏にオリーブやぶどうなどの栽培が盛んである一方、冬に小麦の栽培が行われる理由として正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 家畜の飼料となる穀物と、人間が消費する果実を同じ土地で時期をずらして生産し、地力を維持するため。 2. 年間を通じて降水量が平均しているため、土地を休ませることなく効率的に作物を作り分けるため。 3. 偏西風の影響で夏に多雨となるため、水分を多く必要とする果樹の成長を優先させるため。 4. 夏の降水量が極端に少なくなるため乾燥に強い果樹を選び、冬の降水を利用して穀物を育てるため。
- 問7 ヨーロッパ諸国を、1人当たりの国民総所得 (GNI) の統計に基づいて分類すると、西欧・北欧と東欧では所得水準に明確な違いが見られます。この経済状況と、それに関連して発生している労働力の移動について説明した文として、適切なものを選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 経済格差による労働力の移動は、ヨーロッパ域内では解消されており、現在は見られない。 2. 東欧から西欧へと向かう労働者の移動は、地域間の経済格差が主な動機となっている。 3. 西欧諸国は東欧諸国よりも賃金が低いため、東欧から西欧への労働移動は制限されている。 4. 北欧の国々は所得水準が低いため、所得の高い東欧へと労働力が流出している。
- 問8 北欧のノルウェーにあるベルゲンと、ロシアのサンクトペテルブルクはほぼ同じ緯度に位置していますが、気候には大きな違いがあります。ベルゲンは冬季の気温が氷点下にならず、月間降水量が200ミリメートルを超える月があるなど年間を通じて雨が多いのが特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
1. 夏に地中海からの高気圧に覆われ、乾燥した空気が流れ込む一方で、冬は低気圧の影響を受けるため。 2. 赤道付近から流れてくる寒流の影響と、大陸から吹き出す季節風の影響を強く受けているため。 3. 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。 4. 標高の高い山脈によって冷たい北風が遮られ、年間を通じて熱帯地方のような上昇気流が発生しやすいため。
- 問9 ある国の経済指標を確認すると、一人当たりの国民総所得が約48,000ドルと高く、第1次産業従事者の割合は約2.0%と極めて低い数値を示していました。このデータが示す国として、最も適切なものを選びなさい。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 中国 2. イギリス 3. ブラジル 4. タイ
- 問10 ヨーロッパ州の農業において、広大な国土と肥沃な平原を活用し、統計上の穀物自給率が180パーセントを超えるほど盛んに農産物を生産している国があります。この国の農業の特徴として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
1. 地中海沿岸の気候を活かしたオリーブやブドウの生産が中心で、穀物は輸入に頼っている 2. ヨーロッパ最大級の農業国であり、特に小麦などの穀物を世界各地へ輸出している 3. 国土が狭いため集約的な園芸農業が発達しており、穀物の自給率は極めて低い 4. 国土の多くが丘陵地であるため、デンマークのように酪農や豚の飼育を主に行っている
- 問11 ノルウェーの西海岸に見られる、海岸線が複雑に折れ曲がり、陸地の奥深くまで細長い湾が続く地形の名称を何といいますか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. リアス海岸 2. カルデラ 3. ラグーン (潟湖) 4. フィヨルド
- 問12 1602年に東インド会社を設立して海上貿易を主導し、国際河川の河口という地理的利点を活かして発展した国について、その土地利用や歴史的背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 1961年に周辺諸国から独立し、豊富な地下資源の輸出と中継貿易によって急速な経済成長を遂げた。 2. タイガと呼ばれる広大な針葉樹林帯が分布しており、それらを活用したパルプ工業が盛んである。 3. ポルターと呼ばれる干拓地を造成して国土を広げ、限られた土地で高い農業生産性を実現している。 4. 1776年に独立を宣言して建国されたのち、広大な原野を切り拓いて大規模な機械化農業を確立した。
- 問13 EU加盟国であるチェコとオーストリアの国境付近では、かつて存在した検問所のような施設が使われなくなり、車が一時停止することなく通過する様子が見られます。EU域内でこのような移動が可能となった状況の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 国境を通過するすべての旅行者に対して、事前にビザの取得が義務付けられている 2. 協定を結んだ国同士の国境では、原則としてパスポート検査なしで通過できる 3. 国境付近での治安維持のため、入国する全ての車両に対して厳格な荷物検査が行われる 4. すべてのEU加盟国において、共通通貨ユーロを持っていれば国境を通過できる